

菊池市かわまちづくりにおける協働の実態に関する研究

熊本大学 学生会員 ○太田隈美歩 熊本大学 正会員 田中尚人

1. はじめに

高度経済成長を契機に、環境の変化や河川整備によって、人々の生活と水辺との関係が遠くなった。近年、急激な地球温暖化や激甚災害の頻発により水辺の危険も拡大している。そのような人と水辺の関係性に対して、水辺に賑わいを創出する「かわまちづくり」という取り組みが進められている。これまでのかわまちづくり計画は規模の大きな自治体に多く、高齢化や人口減少が進む地域では、地域住民の巻き込みや事業の盛り上げに課題を抱えている。よって高齢化が進む自治体におけるかわまちづくりがどのような協働を経て展開されるのかを明らかにする必要がある。

人口減少・少子高齢化が進む自治体において、計画策定以前より継続的にかわまちづくりにおける協働に着目している研究は少ない。そこで、本研究の目的は、菊池市かわまちづくり事業における合意形成や協働の実態を明らかにすることである。菊池市かわまちづくりの推進主体から提供頂いた資料・文献調査、関係者に対するインタビュー調査を行った。

2. 菊池市かわまちづくり事業の概要

(1) かわまちづくりとは¹⁾

かわまちづくりとは、『河川空間とまち空間が融合した、良好な空間形成を目指す取組み』のことである。「かわ」が有する地域特有の魅力を活かし、「まち」と一体となったソフト施策やハード施策を実施することで、水辺空間の質を向上させ、地域の活性化などが実現できる。他の模範となる先進的な取組に受賞される「かわまち大賞」は、先進性・継続性・創意工夫・連携性・効果の5つの視点で評価されている。

(2) 菊池市の概要

菊池市(図-1)での、高齢者率(R2)は 34.2%であり、全国平均の28.7%より5.5%大きい状況である。また、少子高齢化が進んでおり、今後もその高齢化率は上昇し続けると推定されている。²⁾



図-1 菊池市かわまちづくりの整備地

(3) 菊池市かわまちづくり事業の状況

整備地では、第1期工事が完了し玉祥寺地区と隈府地区をつなぐ飛び石や広場が整備された。菊池市かわまちづくりの各推進主体の方々から頂いた資料をもとに活動の整理を行った。(図-2)

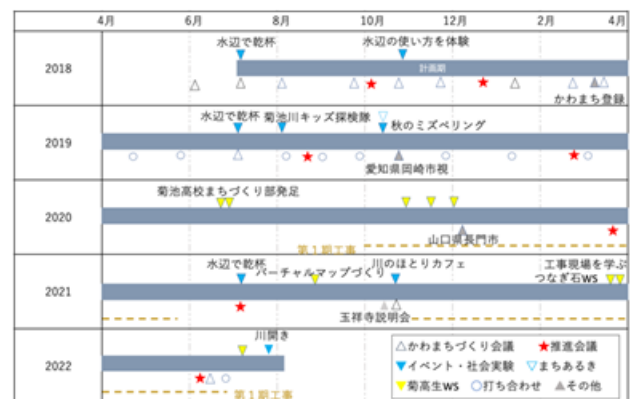


図-2 菊池市かわまちづくりの活動

3. 菊池市かわまちづくりへの関わり方の調査

(1) インタビュー調査の概要

菊池市かわまちづくり事業の協働の実態を整理するため、インタビュー調査を行った。インタビュー調査の対象者(表-1)と質問事項(表-2)、質問項目別発話時間の割合(図-3)を示した。

(2) 各主体別の役割

ヒアリング結果から各主体の役割を整理した。

a) 国交省：河川管理，設計，工事発注等の役割。他の業務とは違い，地域を巻き込む必要がある。他主体の考えを取り入れる姿勢が読み取れた。

表-1 調査対象者

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん
職業	国土交通省九州地方整備局		菊池市役所都市整備課		コンサルタント	
性別	男	女	女	男	女	男
研究対象期間における担当年度	2019・2020	2021・2022	2019	2020・2021・2022	2019・2020	2021・2022
日付	2022/12/14	2022/11/19	2022/12/16	2022/11/19	2022/12/6	2022/12/4
合計のインタビュー時間	1:11:52	0:39:16	0:30:01	0:35:33	0:41:18	1:07:16

表-2 質問項目

質問項目	職業
①あなたの立場	役割
②菊池市かわまちづくりに対する関わり方	会社員としての役割
	個人のモチベーション
	活動の結果
③菊池市かわまちづくりのビジョン	追間川的目標像
	そのためええに誰とどんな活動を行いたいのか
	個人のモチベーション
④その他の質問	引き継ぎについて
	大きな存在だと感じる主体
	大変だと感じたこと・苦労したこと

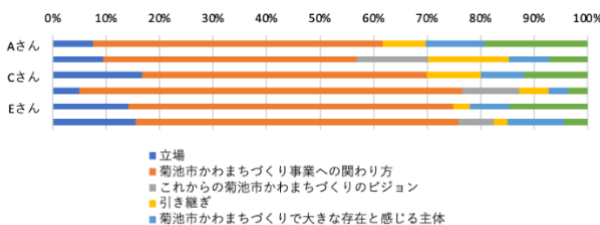


図-3 質問項目別発話時間の割合

b) 菊池市役所：地域の人とつなぐ役割。追間川の整備地の活用方法の検討・興味関心の誘導のみならず、隈府市街地全体の回遊性の検討を目的とするがわかった。

c) コンサルタント：地域活性化や水辺の利活用推進を目的としたアクションプランの検討，維持管理計画の検討，マネジメント及び資料作成であった。また，受注した活動業務以外に地域のキーマンを探す活動を行っていた。

4. 菊池市かわまちづくりにおける協働に関する分析

(1) 印象的だったイベントとその活動内容

インタビューによる発話データより各主体の印象的だった活動が明らかになった。(表-3)

(1) ミッションとその取り組み

テキストデータより，苦労していることや解決すべき課題だと感じている発話に着目し分析を行

表-3 印象的だった活動

	国土交通省		菊池市役所		コンサルタント	
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん
菊池川キッズ探検隊	●		●			
秋のミズベリング	●		●		●	
菊池高校まちづくり部の発足	●			●	●	
山口県長門湯本温泉視察	●			●		
玉祥寺説明会			●			
川のほとりカフェ		●		●		
キーパーソンヒアリング						●
つなぎ石WS		●				●
川開き		●		●		●

なった。得られたデータより，物理的な空間の課題として川づくりのミッション，まちづくりのミッションに分けられた。その他に，かわまちづくり事業におけるプロセスのミッションの3分類に分けられた。それぞれ分析を行った。

a)川づくりのミッション：橋で対岸をつなぐ

b)まちづくりのミッション：地域の巻き込み

c)かわまちづくり事業のミッション：都会ではない場所でのかわまちづくり

(3) 菊池市かわまちづくり事業の特徴

菊池市かわまちづくりにおけるミッションへの取り組みをKJ法で分析した。

5. おわりに

今後の予定として，かわまちづくりへの高校生への参加を推進してこられた2名と隈府地区および玉祥寺地区の地域住民の方2名の合計4名にインタビュー調査を行い，今までのデータと比較分析，考察をまとめる予定である。

参考文献

1) 国土交通省「かわまちづくり」に関するHP
<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>

2) 菊池市HP，菊池市長期人口ビジョン
<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachmen/t/22748.pdf>